

令和元年度 第2回 こども・子育て支援会議 放課後事業部会 会議要旨

- 1 日 時 令和元年12月6日（金）10：00～12：00
- 2 場 所 大阪市役所 P1（屋上）階 会議室
- 3 出席者
- （委員） 岡田委員、岩崎委員、倉光委員、中谷委員、中山委員、名城委員、
福永委員、藤田委員
- （本市） 平田こども青少年局青少年企画部長
椿谷こども青少年局企画部青少年課長
九之池こども青少年局企画部放課後事業担当課長 他

4 議事要旨

<開会>

- ・あいさつ、資料確認、傍聴者の確認

<議事>

（1）大阪市こども・子育て支援計画（第2期）について

- 配付資料** 資料1：大阪市こども・子育て支援計画（第2期）計画の基本的な考え方について
資料2：大阪市こども・子育て支援計画（第2期）施策体系について
資料3：大阪市こども・子育て支援計画（第2期）（素案）放課後事業部会【抜粋】
参考資料1：はぐくみ指標の達成状況
参考資料2：計画策定スケジュール

（事務局より）

- ・配付資料に沿って説明。

（委員からの主な意見）

- ・「自分によいところがある」「将来の夢や目標をもっている」の目標値について、自尊心は調査の時期によっても結果が変わってくる。自己肯定感に関する類似調査が多数行われているので、それらの結果も考慮したかどうか。
- ・いじめに対する取り組みは、大変重要である。
- ・ストレスと自覚している人を支えていくことは虐待の予防になると思うが、自覚がなく虐待してしまっている人へどうアプローチしていくかが大切となってくる。
- ・地域が関わっていくことが必要である。こどもサポートネットの導入、学校でも困り事が見える化できていることは有効となっている。
- ・文科省が打ち出している「チーム学校」をどう機能させていくことも必要ではないか。
- ・多様性が大切で、いろいろな団体が多様なことに取り組むことで、全体が高まっていくのはとてもいいことである。